

「大きくなったら」

國松 恭佑 (くにまつ きょうすけ) 6歳

アソカ幼稚園
(大阪教区)

●表紙のことば●

黒い画用紙を宇宙に見立てて、たくさんの星に3機のロケットが描かれています。ロケットには宇宙服を着た人が乗っており、ロケットの外に出て遊泳しているのは恭佑君自身なのでしょう。ロケットとしっかりと繋がれたケーブル、しっかりと手袋までして身体を守っています。星にもいろいろあり、左下の大きなオレンジ色の星は太陽でしょうか、右下には緑と青、そして雲を表す白の3色で地球が描かれています。土星には輪があり、その他の星もただ色を変えているのではなく、それぞれ実際の星の特徴を捉えて表現しています。

恭佑君は、自分と同じように「大きくなったら宇宙飛行士になりたい」という友だちに、宇宙にはいろいろな星があること、ロケットや宇宙服のことなど、日頃から興味を持って図鑑を見るなどして知っていることを楽しそうに教えながら描いていったそうです。自分の夢について楽しく想像し、目を輝かせながら表現する姿が伝わってきます。



おおはし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科